

自宅のテレビでインターネット

今使っているテレビは インターネット対応でないがインターネット対応にしたいという場合のチェックポイントとスティック型 Android 端末の使用体験記です。

1) 薄型テレビで裏面に HDMI 端子がありますか

HDMI

HDMI(エイチディーエムアイ)とは High-Definition Multimedia Interface (高精細度マルチメディアインターフェース)の略で、映像・音声をデジタル信号で伝送する通信インターフェースの標準規格である。

Silicon Image、ソニー、東芝、トムソン、パナソニック、日立製作所、フィリップスの7社が共同で規格を策定した^{[1][2][3]}。

HDMITM

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMI公式ロゴ



HDMIケーブル (タイプA)

目次 [非表示]

- 1 概要
- 2 長所と短所
 - 2.1 長所
 - 2.2 短所

HDMI 端子とは 音声・映像・制御信号を劣化なしに転送できる端子です、最近の薄型テレビには 3~4 個の接続端子口が用意されています。

2) 無線 LAN 環境になっていますか



無線 Lan 環境でノートパソコン等を使っていますか

3) 接続機器等の例 1 HDMI スマートスティック



geanee Android4.1 HDMIスマートスティック
 テレビに直挿しできるスティック型
 Android端末 ADH-42

¥ 7,350

上記 1) 2) の環境があればインターネット対応テレビに変身できます。

体験使用したのは、geanee (ジーニー) の HDMI スティック型 Android4.2 端末です (Amazon で 7350 円)

これを接続すると、あたかもスマホの画面を大写しにしたように楽しめます。

注意事項、Test 環境では解像度 1280x 程度まででした、TV の HDMI 端子の位置・形状によっては挿込できず、アダプターが必要です。

操作や入力付属の無線マウスで画面に表示されるキーボード等を操作します。

簡単な Web 検索・Web メールのチェックなど軽い操作と割り切って使えば便利です。

具体的な使用例は次の講座でご紹介します。